



卒業生のみんなへ

六年ろ組担任 中西 亮太

ご卒業おめでとうござい
す。先生とみんなとの出会いは
四年生のときでした。あのころ
から比べると心も体も大きく成
長しましたね。六年生で再会し
たときには、集中力や物事にと
りかかるスピードの速さに驚い
たことを今でも覚えています。
なんと「優しさ」と「行動力」の
強みは「優しさ」と「行動力」で
す。ピア・サポートや実行委員
会をしたことで培ったその力を
中学校でも生かして下さい。中
学校では今まで以上に楽しいこ
とも、努力しないといけないこ
ともあるでしょう。苦しくなつ
たときには、小学校の仲間や思
い出はきつとみんなを支えてく
れるはずですよ。これからの仲
間を大切に、中学校でも頑張
ってください。
さあ、四月から新たな生活へ
のスタートです。はつきり言っ
て人生はこれから。後悔のない
ようにとたく目の前のことに
向かって頑張りましょう。先生
たちはいつも応援しています！
フアイト！

卒業する皆さんへ

校長 横山 木実



六年生の皆さん、ご卒業おめでとうござい
ます。皆さんに初めて会ったのは、始業式の日で
す。着任式で舞台の上でいた時、六年生が大
きな声で校歌を歌ってくれているのがよく分
かりました。「素晴らしい。きつとこの学校で
は、六年生がしっかりリーダーシップを取っ
て、がんばってくれるだろう。」と思いました。
この一年間は、まさに始業式の日に通
りの一年になりました。
毎朝のボランティア掃除。暑い日も、寒い
日も、雨の日も一日も欠かさず続けてき
れいにしてくれました。ありがとうございます。入学式の日
から続けている一年生へのピア・サポート活
動。掃除、給食、遊び等。六年生と一緒にい
る一年生の嬉しそうな顔をたくさん見ること
ができました。ありがとうございます。
縦割り班遊びでも、六年生が中心となつて
遊びを考えてくれました。下級生が楽しく遊
べるように、気を配り優しく接する六年生
のおかげで楽しい縦割り班遊びができました。
ありがとうございます。
運動会、学芸会等の大きな行事でも、六年
生ががんばってくれたから成功したと思つて
います。その姿を見ながら、下級生は過ごし
ていきます。六年生の伝統として受け継がれ
ていくことでしょうか。下級生に素晴らしい姿を見
せてくれて、ありがとうございます。
これから中学生です。この先どんな未来
が待っているのでしょうか。校長先生はとて
も楽しみにしています。きつとみんななら「人の役に
立つ」素晴らしい大人へと成長していくこと
でしょう。
校長先生の好きな言葉は「失敗は成功の
もと」です。発明王といわれるかの有名なエジ
ソンも約八千回以上、実験に失敗した後、白
熱電球を発明したと聞いています。そして蓄
音機、映写機と次々に素晴らしい発明をして
いくことができました。皆さんはまだ十二歳
です。まだまだこれからです。失敗を恐れず、
自分の思うこととどんな挑戦して、素敵な
人になつて下さい。
校長先生や金光吉備小学校の先生方はみん
な、これから先もずっとみんなの先生です。
いつまでも応援しています。



卒業生のみなさんへ

なかよし一組担任 西井 綾乃

六年生のみなさん、ご卒業
おめでとうございませう。二年
前にみなさんと出会ってから
今日までがあつたという間に過
ぎてしまつたように感じてい
ます。
なかよし一組の担任とし
て、みなさんと一緒に様々な
体験ができたことをとてもう
れしく思います。私やクラス
の子どもたちが困っている
きに優しく声をかけてくれて
ありがとうございます。優し
さに何度も助けてもらいまし
た。
これから中学生となり、今
まで以上に困難な壁にぶつ
か
ることもあるかと思ひます。
でも、吉備っ子のみなさんな
ら大丈夫！持ち合わせている
優しい心と勇気で、仲間と一
緒に乗り越えていってくださ
い。私もいつまでもみなさん
のことを応援しています。笑
顔で毎日を楽しんで、心に残
る中学校生活を送ってください
いね。



中学生になるまでに

卒業生代表 友田 隼咲

ぼくは中学生になるまでに
しようと思つていましたが、二
つあります。
一つ目は小学校で習ったこ
との復習です。中学校に入る
と、小学校で習ったことが必ず
必要になってくるので復習し
ておきたいです。また、もしも
忘れていたことがあつたらこ
の先困るので、昔にした内容な
ども復習しておきたいです。
二つ目は良い伝統を残して
いくことです。金光吉備小
の伝統は、「元氣なあいさつ」
「朝そうじ」です。この伝統を
ぼくは、少しでも良い方向に残
していきたいです。そのため
はこの先、伝統を受け継ぐた
ちにあいさつを積極的にした
り、朝そうじをしつたりして
姿を下級生に見せることです。
そうすれば伝統は良い方向に
残していけると思ひます。
ぼくは中学生になるまでに、
この二つのことをがんばりま
す。



卒業生のみなさんへ

六年い組担任 吉田 和弘

六年生のみなさん、ご卒業おめで
うございませう。この一年間みなさん
最上級生として金光吉備小学校を動
かして来ました。昨年度三月から準備
始めた一年生を迎える会、ほぼ同時進
行での運動会に始まり、集会や行事の
たびに目的を考え、その達成のため
自分のすべきことを実行し、みんな
の力を合わせて成功に導いてきまし
た。特に運動会での学年ピラミッドは
印象的でした。あえてハードルの高
い学年全員ですることに挑み、練習を重
ねて完成させました。組体操が終わ
った後の理科室裏での歓声は、挑み続け
た達成感を全体で表現したものであ
り、その姿に感動すら覚えました。
またみなさんは一年を通して、朝そ
うじや、給食・そうじの時の一年生の
手伝いを続けてきました。自分の時間
を使うために、しなければならぬこ
とをすばやく終わらせたり、一年生を
時には見守り、時には手助けしたり
ながらリーダーとしてあるべき姿と
存在感を示してきました。そこには必
ず仲間がいて、苦しさを助け合うこと
で分け合ひ、どんな高い壁も乗り越
えられました。そして乗り越えた喜びを
仲間とともに分かち合つてきました。こ
れからもみなさんが進む道にも、必ず心
許せる仲間や切磋琢磨するライバルと
呼べる仲間がいるはずですよ。自分を支
えてくれる仲間を大切に、その中で
自分自身を磨き続けてください。

